

2022年12月12日

新型コロナウイルス感染者の発生について（第13報）

社会福祉法人聖マッテヤ会  
障害者支援施設聖マッテヤ心豊苑  
施設長 村田 達也

平素は、本苑運営に格別のご理解とご支援を賜り、心より厚くお礼申し上げます。  
この度、聖マッテヤ心豊苑事務室職員 3 名の新型コロナウイルス陽性が確認されましたのでご報告します。

当該職員は、調理職員2名と事務職員1名であり、12月8日（木）にPCR検査にて陽性が確認されたものです。今回の感染により、12日（月）時点で事務室職員の感染者数は4名となりました。

現時点において利用者様、施設職員共に感染の広がりを疑うような症状は出ておりませんので、ご安心いただければと存じます。また、感染した職員も、快方に向かっており、国が示す自宅療養期間が終了次第、勤務に復帰する予定でございます。

本苑では、感染防止対策として、定期的にPCR検査を実施し、陰性を確認している他、施設内の換気、マスク着用、手指消毒等の基本的な感染対策を徹底しております。今後も、関係行政機関、保健所の指導のもと、引き続き基本的感染対策の徹底を図ってまいりますので、変わらぬご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。